

2024年度 地学団体研究会埼玉支部総会のご案内

日時：2024年4月29日（月・祝日）

会場：ウエスタ川越 川越駅西口下車徒歩7分 3階 研修室4

10:00-12:30 総会議事 2023総括・2024方針 など

— 昼 食 — 会場で持参した弁当を食べられます。近くに飲食店もあります。

13:30~16:00 講演

■「能登半島地震-新潟市の液状化震害とその要因」

（久保田喜裕，新潟支部・2024年能登半島地震 新潟県被害調査研究グループ）

元日の能登半島地震では、震源地から160km離れた新潟市でも激しい液状化が発生し、3ヶ月が経とうとしている。現在も日を追うごとに家屋被害が増え続け、県全体では20,674棟、新潟市だけでも15,185棟（新潟県対策本部3月18日付）に達しています。このことは、住民の証言によれば、液状化による地盤変位が今でも収まっていないことを意味しています。なぜ遠地の新潟市でこれだけの被害が生じたのか、なぜ今でも地盤変位が収まらないのか、当日はこの点について現地の微地形・地盤地質の観点から考えてみたいと思います。

■「局所的被害から学ぶ今後の防災と減災

～令和6年能登半島地震における新潟県糸魚川市内の被害状況～

（香取拓馬，新潟支部・糸魚川班、フォッサマグナミュージアム）

令和6年元日に発生した能登半島地震では、震央から南東約80kmに位置する新潟県糸魚川市内でも最大震度5強を記録し、斜面崩壊、液状化、宅地擁壁の崩落、津波による床下浸水など局所的かつ多岐にわたる被害に見舞われました。新潟支部糸魚川班による被害状況調査の概要を報告し、今後の防災・減災について議論しましょう。

■ 総合討論

午後の講演会は、オンライン視聴を予定しています。希望される会員は、支部長久津間までメールで申し込んで下さい。ZOOMミーティングのURLをお送りします。久津間アドレス mt.bun170@gmail.com

「ウエスタ川越」の正面から入ると、左手にあるエレベーターに乗り3階です。



この会についての問合せは、支部長 久津間までお願いします mt.bun170@gmail.com